

# 株式会社 メイホー



代表取締役社長  
永松 明

福岡県  
直方市感田811-1

1977年(昭和52年)設立  
0949-26-0006

<http://www.meiho-j.co.jp>

高精度金型と自社開発の  
小型自動成形システムで  
精密成形品を一貫生産

ミクロンの精度が要求される精密金型と自社開発の小型自動成形システムでデジタル機器や自動車に搭載される高精度かつ高品質な精密成形品を一貫生産。精密成形品の試作開発から量産においてワンストップソリューションを提供。

## 超小型射出成形機を自社開発

型締力が1～3トンの超小型成形機や型締力が12～30トンの小型成形機を自社開発。型締力が1トンのマイクロ1は設置面積が卓上サイズといった小ささが特徴で、小型成形機は組立ラインでの使用を意識し、背の低さや間口を狭く奥に長いといった構造が特徴。薄肉成形や精密成形にも対応する。ますます高度化・多様化する顧客ニーズに応じて、小さな部品の多品種変量生産に最適な小さな成形機となっている。

## 他社に先駆けて小型成形機による小型自動生産ラインを実現

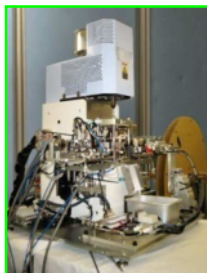
自社開発の小型成形機を用いて、プレス加工からプラスチック成形、組立や検査までの小型自動生産ラインを構築。コネクタやLED部品、センサーなど、ミクロン単位の高精度が要求される精密成形品の生産において、中間在庫を大幅に削減し、自動生産（無人化）にて高い稼働率を実現。高品質と低コストを両立した。

## 金型から成形機、成形までワンストップソリューションを提供

プレス金型からプラスチック金型、成形機、自動機といった生産設備の設計製作からプレス加工や成形加工といった量産まで1社でトータル対応できる企業は世界でもほんの一握り。大手部品メーカーの試作開発にも参画し、解析技術や生産技術を活かして、精密成形に関するソフトとハードを提案している。



精密金型



超小型成形機



小型成形システム



精密成形品